さっぽろ HOKKAIDO

ニュースや話題は
北海道報道部 ☎011・231・3085 FAX011・222・1049

問い合わせ
広告は 広告部 ☎011・281・5364
主催事業 事業部 ☎011・281・5252
購読は 販売部
フリーダイヤル 0120・468・012

Eメール
h.houdou@mainichi.co.jp

ホームページ
http://mainichi.jp/hokkaido/

ウチの場合は

森下裕美

(3222)

音楽プロデューサー しおみえりこさん

着物再生し震災語り継ぐ

一針一針に思い込め

札幌で15日まで 作品展と支援コンサート

被災した着物で作ったタペストリーを手にするしおみえりこさん＝札幌市中央区で

宮城県石巻市で東日本大震災の津波に襲われた着物を、札幌市出身の音楽プロデューサー、しおみえりこさん(61)＝東京都立川市＝が引き取り舞台衣装やタペストリーに生まれ変わらせた。13～15日、札幌市内のギャラリーで、「Do!3DAYS みちのく支援の3日間」と題し作品の展示や被災地支援のコンサートを開く。

しおみさんは震災半年後の2011年9月に石巻市を支援に訪れ、被災した「かめ七呉服店」のおかみの米倉絹枝さん(63)からビニール袋に入った約60枚の着物を譲り受けた。

米倉さんは「売り物にならないから捨てようとしたけど、どうしても捨てられない」と話した。着物は泥や油がこびり付き、においもひどかったが、水と重曹で何度もこすり洗いして汚れを落とした。茶色のしみが所々に残ったが、形を変えれば着物の風合いが生かせそうだった。

端切れにして手持ちの布を縫い合わせ、縦横50㌢のタペストリーを作る活動を呼びかけたところ、全国に広がった。幅広い年代の男女から、これまでに500枚以上の作品が寄せられた。

石巻市の死者・行方不明者は3600人。「津波で亡くなった誰かが着るかもしれなかった着物だからこそ、『犠牲を忘れたくない』という思いが一針一針に込められている」と語る。

イベント会場は中央区旭ケ丘2の「ギャラリー門馬」。タペストリーを展示するほか、被災した着物で作った衣装を身にまとってクラリネットやギターを演奏する。展示は午前11時から。入場無料。コンサートは午後3時開演。一般3000円。問い合わせはしおみさん(090・2564・3198)。

【久野華代】

釧路の北斗遺跡 竪穴式住居全焼

焼失した竪穴式復元住居＝釧路市北斗の北斗遺跡で

11日午後2時40分ごろ、釧路市北斗の国指定史跡「北斗遺跡」内にある木造の竪穴式復元住居（幅・奥行き各6㍍、高さ4㍍）から出火し、全焼した。けが人はなかった。市立博物館と釧路署によると、学芸員(40)が土器を焼いていて、火が燃え移ったという。

遺跡は旧石器時代から擦文時代までのもの。竪穴式住居は96年に復元され、4棟ある。館長は「迷惑を申し訳ない。今後は取り扱いに注意したい」と話した。

【小川祐希、近藤雅也】

ニュースフラッシュ

◆地下鉄のガス2本運休

12日午前10時ごろ、札幌市厚別区の営地下鉄新さっぽろで、女性客がが車両のガラスがかり、ガラスが運転手に申し運転手が調べ、ろ、2両目と

苦心の造成、人気の「スキー山」に

札幌・美香保公園の高射砲台座跡

探訪 戦争遺跡 ―2013夏― ①

今年も鎮魂の夏が来た。空襲で1449人(道調べ)が犠牲となった道内には戦争遺跡が点在し、終戦から68年になる今も、無言の存在感を示している。各地の戦跡をリポートする。

「昔ここに高射砲陣地があって、兵隊さんがいた。周りはほとんど畑だったんだ」。シラカバの葉がそよ風に鳴り、木漏れ日がゆらめく。今月3日、札幌市東区の美香保公園で開かれた「戦争中のことをおじいちゃん達と語る会」。鹿島健さん(78)は、ブルーシートに座った小中学生ら約15人に語りかけた。

約8㌶の公園には、札幌五輪（1972年）のフィギュアスケート会場になった美香保体育館や、3面の野球場が並ぶ。野球場脇にある直径約3㍍のドーナツ形のコンクリートが高射砲の台座跡だ。すぐ後ろにある高さ約3・5㍍の「みかほ山」も、戦後の60年、別の台座に盛り土して造られた。台座があまりに頑丈で壊せなかったためだ。

「昔は丘珠と北24条に飛行場があった。高射砲陣地は、それを守るためにあったんだ」。鹿島さんの解説を聞いた東区の中学3年、伊藤早佳己君(14)は「歴史が好きで、高射砲のことは知っていた」というが、語り部の肉声を耳にして「普段遊んでいる所なのに、昔は違ったと思うと、びっくりします」。

■ ■

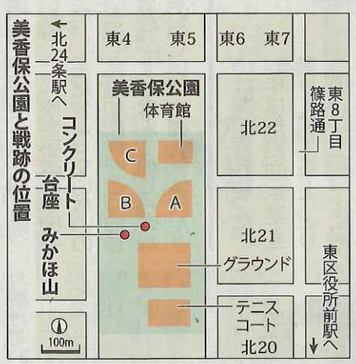
「美香保」は住所名ではなく、アイヌ語でもない。「東区拓殖史」（1983年）によると1928（昭和3）年、区画整理をした地権者の宮村、柏野、大塚の3氏が区画中心部に公園を整備し、3人の頭文字を取って「ミカオ公園」と命名。その後、住民の呼称が「ミカホ」に変化し、41年に札幌市に寄贈後、現在の漢字が当てられた。

公園は42年、防空緑地となり高射砲が置かれた。だが、丘珠飛行場などが攻撃され、1人が犠牲となった終戦直前の札幌空襲（45年7月）で敵機に応戦することはなかった。高射砲は北千島に移され、公園にあったのは丸太を着色した「ニセ砲台」だったからだ。

戦後は再び公園の姿に戻り、「みかほ山」が整備された。苦心の造成作業だったが、やがて「スキー山」と呼ばれて子供たちの人気スポットに。半世紀たった今も、コンクリートの台座とともに戦時の空気をそっと私たちに伝えている。【伊藤直孝】

＝つづく

高射砲の台座跡（手前）が残る美香保公園。みかほ山（後方）の下にも大きな台座が眠る＝札幌市東区で、貝塚太一撮影



札幌五輪開催時の美香保公園。右上が北方向で、最北部の建物が美香保体育館＝札幌市東区で1972年2月（札幌市公文書館所蔵）

メモ コンクリートの高射砲台座跡と「みかほ山」 所在地＝札幌市東区北21東4。美香保公園西側のB野球場の右翼フェンス脇にある。公園は地下鉄南北線北24条駅の3番出口から徒歩10分。問い合わせは公園指定管理者「北のふるさとNグループ」(011・789・4361)。

街角

旭川 旭川動物園

旭山動物園で夏季の開園時間を通常の午後5時15分から午後9時まで延長する「夜の動物園」が始まった＝写真。カバ舎では7月に長崎県西海市の動植物園「長崎バイオパーク」から来た「百吉」（2

浜中 「世」と魅力をPR

漫画家モンス